

# 浜田会議所だより

Hamada Chamber of Commerce & Industry



## 会員紹介 Member Introduction

### 12 観光部会

# LOMPY JAPAN

2022年に映像制作会社を立ち上げたLOMPY JAPAN代表の松井孝文さんは、映像の持つ力に感銘を受け、「自分も人に感動を与える仕事がしたい」との思いからこの道に進みました。SNSに投稿していた写真が評判を呼び、自然とお客様からの要望で出張撮影を開始。この度「スタジオでの撮影もしてほしい」という声にこたえて、浜田市紺屋町に撮影スタジオ「aimée(エイミー)」をオープンしました。フラン

ス語で「愛される」を意味するこの名前には、写真を通してたくさん「愛される瞬間」を残したいという想いも込められています。松井さんは映像制作の企画から撮影、編集、広告展開まですべてを自身で手がけており、SNS広告などデジタル分野にも強みを持っていきます。企業・自治体・学校からの依頼も多く、商品PRや企業紹介動画など、「伝えたいことをきちんと伝える」ことに重点を置いた制作を行っています。

映像と写真で「伝える力」を形に



### 概要

[ 代表 ] 松井 孝文 氏

[ 事業内容 ] 映像制作、写真撮影

[ 所在地 ] 浜田市紺屋町 42-1

紺屋町シャトレ 2F

[ TEL ] 090-2002-7886

[ m a i l ] lompjapan@gmail.com



▲ Instagram



▲オープンしたスタジオ aimée(エイミー)

また、写真撮影では結婚・妊娠・出産・七五三といった家族の節目を記録することに力を入れており、特にファミリー層からは「遠方のスタジオまで行くのは大変だった」「地元で安心して撮影できてうれしい」との声が多数寄せられています。浜田にはまだ知られていない魅力や、人々のあたたかな想いがたくさんあります。そうした地域の宝物を形にし、多くの人に届くようにとの願いを込めて。松井さんは一つひとつの撮影に丁寧に向き合い、記録とだけでなく「伝わる映像・写真」を追求し続けていきます。

### Table Of Contents

1 P 会員紹介	6 P 会議所月報、新入会員紹介
2 P 令和6年度事業報告	補助金のご案内
3 P 令和6年度事業報告、収支決算	7 P 中期計画概要
4 P 第181回通常議員総会、講演会	8 P お知らせ
中期ビジョン策定委員会	
5 P 青年部だより	

# 令和6年度 事業報告・収支決算

## 企業の経営支援

創業支援事業については、個社支援として創業計画作成支援や各種届出等の開業手続き、創業資金の調達支援や開業後の

経営資源の強化を図る小規模事業者に対しては、国の持続化補助金や中小企業も対象の飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業、飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業など各種施策も活用し積極的な個社支援に努めました。

「プチ創業セミナー」は4回開催しセミナーには13名、個別相談には8名参加しました。「はまだ起業家育成塾」では、基礎編2回とビジネスプラン作成編5回を開催し27名参加、個別相談では9名参加があり、希望者には以後の指導も継続して実施しました。

経営相談を希望する遠方の事業者及び創業希望者の利便性向上を図るため、毎月定例日に市内まちづくりセンター等にて出張経営相談会を開催し、併せて周辺会員への周知と需要掘り起こしのため巡回訪問を実施しました。販路開拓支援については、東京商工会議所主催の他業種出展型展示会「ビジネスチャンスEXPO in TOKYO」に出展した会員事業所1社の同行支援を行い、伴走型支援を実施しました。

奨励金申請2件、出産後職場復帰奨励金申請16件の申請支援を行いました。事業環境変化対応型支援事業については、12月に6大SNS活用法セミナーを開催し18名の参加がありました。

JR山陰線の利用促進および萩・石見空港の利用促進については、それぞれ利用促進協議会があり、その活動を通じて取り組みました。特に、萩・石見空港については、令和6年度の目標数には未達ながらも、コロナ禍でいったん落ち込んだ利用者は回復している状況です。島根県西部においては重要な交通インフラの一つであり、今後も萩・石見空港利用拡大促進協議会と連携して利用促進に取り組みます。

活力あるもの・ひとづくり支援事業については、商品研究開発や産業財産権の取得、HACCP等の導入、展示会等への出展、職場環境整備、労働生産性向上、人材育成などへの取り組みに対し補助する制度で、令和6年度は16件の事業を支援しました。

仕事と子育て両立環境促進事業については、子育てしやすい職場づくり

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

第4弾プレミアム付はまだ応援チケットについては、発行業務を受託し

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

集団指導としての講習会については、はまだビジネス・イノベーションスクールを4回開催し、19事業所22名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

## 政策への提言・要望活動

- 1) 令和7年度島根県に対する重点要望
- 2) 浜田市長、浜田市議会議員長要望
- 3) 浜田・益田間高規格道路建設促進期成同盟会合同要望
- 4) 島根県西部高速道路利用促進協議会 要望
- 5) 海上自衛隊艦艇の物資供給基地誘致 要望
- 6) 浜田港の湾岸整備 要望

## 魅力ある浜田のまちづくりと産業振興

地域経済の活性化に取り組みました。10万2千冊分のチケットが発行され6月14日に販売を開始しました。合計で6億千二百万円の消費が喚起され、市内において相当の経済効果があったと好評の声が寄せられました。

島根県立大学や地元高等学校との連携強化では島根県西部にある企業や地域の魅力を知ってもらうため9月に島根県立大学と石見四市商工会議所連携のバスツアーを実施し9名が参加しました。

また、浜田の石見神楽検定事業については、7月20日(土)に「浜田の石見神楽講習会」7月28日(日)に第12回目となる「浜田の石見神楽検定試験」をいづれも浜田商工会議所において実施しました。講習会には28名の参加があり、石見神楽と神楽面や神楽衣装についての講習が行われました。検定試験では初級名と上級7名の受験者があり、初級7名と上級5名の方が合格されました。

## 地域ネットワークの連携

石見四市商工会議所の活動・連携強化につきましては、これまで年1回の開催でしたが石見振興を強化するため年2回開催となり、6月に益田市、11月に浜田市において開催しました。会議では各会議所の取り組み状況やトピックス等に加え、石

見地域が抱える課題解決や振興に目を向け、要望活動や関係機関との連携強化など具体的に取り組みを確認しました。

石中央商工会との意見交換会につきましては、2月に浜田市内において開催しました。石中央商工会からは「第3期経営発達支援計画」、「伝統工芸品等販路開拓支援」について事業説明があり、当所からは「新商品・新サービス等合同プレス発表」について説明を行いました。浜田市の取組」について説明があり、活発な意見交換を行いました。今後も継続して、浜田市の経済活性化のため連携を取りながら事業を実施します。

商工会議所の機能強化

会員組織率の向上については、昨年度に引き続いて会員増強活動を実施しました。10月23日には日本商工会議所が実施す

る職員向けの会員増強研修をオンラインにて研修を行いました。昨年の基礎研修に続き2回目で会員増強のあるべき状態、事業訪問プロセスについて学びました。

結果としては各部会からの紹介や職員の勧奨による新規加入が20件ありましたが、廃業等による退会が23件あり組織率向上には至っていない状況です。

また、当所の自主財源として大きな役割を担う生命共済制度の加入促進については、年間を通して加入推進活動を行い生命共済伸展率部門Bグループ7位に入賞しました。今後も継続して会員増強活動と共済制度の加入推進を進めてまいります。

会員サービス事業では、第64回目となる優良商工従業員表彰式を11月22日(金)に開催しました。21事業所の61名の従業員の表彰がなされ、このうち12名の方は勤続30年表彰

を受けるとともに浜田市から特別記念品を受贈されました。

職員の資質向上については島根県経営指導員等研修会をはじめとして、日本商工会議所、島根県商工会議所連合会が主催する各種研修会や人権研修会等、オンラインでの研修も含め多くの研修会に参加し資質向上に努めました。

広報・情報発信事業につきましては、所報「会議所だより」の掲載内容の充実としてリニューアルに取り組みました。新規事業として新商品、新サービスを発信する合同プレス発表会を実施し、発表者5社がマスコミ、行政・支援機関へ直接アピールする機会を提供しました。

中期行動計画策定につきましては、委員と職員によるブレインストーミング、行政による地域の現状と課題の講演等、委員会を開催し策定に取り組みました。

収支決算書総括表

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

Table with 9 columns: 会計名, 繰越金, 収入, 繰入金, 合計, 支出, 繰出金, 繰越金, 合計. Rows include 一般会計, 小規模事業特別会計, 共済事業特別会計, etc.

# 第181回通常議員総会開催

## 収支決算等を承認



▲あいさつを述べる榎山会頭

冒頭のあいさつで榎山会頭は、5月に受章した叙勲について「個人としてではなく、これまでの

浜田商工会議所第181回通常議員総会は6月27日、浜田ニューキャッスルホテルにおいて浜田市長 久保田章市様をはじめ多くのご来賓出席のもと、総議員80人に対し66人(本人出席27人、委任出席39人)の出席議員により開催されました。

地域での取り組みを評価いただいたもの」と控えめに述べられたうえで、今年10月に控える役員改選に向けて選考委員会・選挙管理委員会を設ける方針を示されました。人口減少や地域経済の停滞といった浜田の現状にも触れ、「小さな突破口からでも活力を生み出し、地域全体に広がっていきたく」と、今後の会議所の果たすべき役割と再生への決意を語りました。

なお、本総会に上程された議案はいずれも出席議員の賛成多数で承認されました。事業報告及び収支決算の概要については本誌2・3ページに掲載。中期行動計画の概要については7ページへ掲載いたしますのでご確認ください。

TOPIC  
講演会  
「島根大学が伴走する県内企業活性化の勧め」



▲講演を行う三原氏

通常議員総会後には島根大学材料エネルギー学部学部長 三原毅氏をお招きし、ご講演いただきました。

講演では、古代出雲の銅や銀、砂鉄といった素材資源の歴史に触れながら、島根が持つものづくりの源流としての強みを再認識するとともに、そこに大学がどのように伴走していくかについて具体的に語られました。

2023年に設立され

た材料エネルギー学部では、金属、化学、情報を融合した先進的な教育・研究を展開し、地域企業との共同研究や産学連携を通じて、技術革新と人材育成の両面から県内産業の活性化を目指しています。また、実際の企業訪問や学生の現場体験を取り入れた実践的な学びの仕組みも紹介され、将来の地域経済に貢献する人材の育成に期待が寄せられました。

講演後には参加者から多くの質問が寄せられ、大学と地域産業との連携に対する関心と期待の高さがうかがえる有意義な機会となりました。

をものとしまとめられた「中期行動計画とりまとめ案」が事務局より提出されました。

この委員会は、地域経済の将来を見据えた方向性を明らかにすることを目的に、令和6年度から継続して開催されており、今回で第9回目を迎えました。

とりまとめ案では、企業支援や地域経済の活性化、商工会議所自身の機能強化を柱に、今後の行動指針とともに、重点的に取り組む主要事業の目標数値も盛り込まれています。

提出された案は、出席した委員による最終確認を経て、6月3日、井上委員長より会頭へ正式に答申されました。その後、6月4日開催の総務委員会、6月10日開催の通常議員総会、6月27日開催の議員総会において、それぞれの承認を受け、正式な中期行動計画として確定いたしました。

なお、委員会終了後に

### 中期行動計画

### とりまとめ案を提出 会頭答申

5月30日、ホテル松尾において「第9回中期ビジョン策定委員会」が開催され、これまでの議論

は、日頃のご尽力へ感謝を込めて、また委員相互の交流を深めることを目的に懇親会も催されました。和やかな雰囲気の中でこれまでの歩みを振り返るとともに、地域のこれからについて語り合う有意義なひとときとなりました。

商工会議所では、今回策定された中期ビジョンをもとに、引き続き会員の皆さまと力を合わせ、地域事業に取り組んでまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。



▲中期行動計画とりまとめ案を受ける榎山会頭

# SEINENBU DAYORI

[ 浜田商工会議所 青年部だより - 7月号 - ]

事務局：〒697-0026 浜田市田町 1668

TEL.0855-22-3025

FAX.0855-22-5400

E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

f 浜田YEG



▲6月例会の参加者

## 6月例会について

企画委員会委員 樋山 太介

6月27日(金)、浜田商工会館会議室にて6月例会が開催されました。今回は定例報告に加えて、松江商工会議所青年部より4名のメンバーをお迎えし、継続事業として取り組まれている小学生を対象とした職業体験事業について、詳細なお話を伺いました。

松江商工会議所青年部では、この事業を通じて子どもたちに「働くことの楽しさ」や「地域の仕事の魅力」を伝えることを目的とし、毎年工夫を凝らしながら継続的に実施しているとのこと。今回はその開催の経緯から事業内容の構成、当日の流れや参加児童・保護者の声、さらに準備・運営面での良かった点や、反省点についても率直に共有していただきました。

参加メンバー全員が現場で得た経験をもとに語ってくださり、非常に現実的かつ実践的な学びとなりました。浜田商工会議所青年部としても、今後の事業企画においてこの学びを活かし、地域の未来を担う子どもたちに貢献できる活動を検討していきたいと考えております。



▲松江商工会議所青年部の講演の様子

浜田商工会議所 青年部 会員募集中！

私たちと一緒に  
浜田を盛り上げませんか

**浜田YEG**

follow me!

@YEG\_HAMADA

入会資格 浜田商工会議所の会員企業で  
満49歳未満の方。

年会費 36,000円

YEG活動 3の柱 /

1. ビジネス交流
2. 自己研鑽、スキルアップ
3. 地域貢献、活性化

**新入会員 募集中**

ご応募・お問い合わせ  
お気軽にご連絡ください

浜田商工会議所 青年部事務局 〒697-0026 浜田市田町 1668  
TEL: 0855-22-3025 MAIL: yeg@hamada-cci.or.jp

# 会議所月報

## 協議事項

1. 令和6年度事業報告・収支決算について
2. 令和7年度補正予算(案)について
3. 定款変更について
4. 会議所会員加入承諾について

[4月末会員数] 1,117 [5月末会員数] 1,109

[2025年4月1日現在商工業者数] 2,165

[組織率] 51.22%

加入事業所数 : 2 退会事業所数 : 10

5. 中期行動計画について

## 6. 部会再編成について

## 7. 議員選挙及び選任日程表について

## 報告事項

### 1. 飲食・商業・サービス業エネコス補助金について

### 2. 通常議員総会の日程について

日時: 6月27日(金) 17時～

(総会・特別講演・懇親会)

場所: 浜田ニューキャッスルホテル

#### 【特別講演】

講師: 島根大学 材料エネルギー学部

学部長 三原 毅 氏

## 新入会員のご案内

ご入会いただきありがとうございます(敬称略)

店舗名	代表者名	所在地	営業内容
アップサイクル Upcycle 三余亭	楫ヶ瀬 孝	浜田市外ノ浦町	神楽小物製造・販売

## 補助金のお知らせ

### 島根県エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金

エネルギー価格高騰の影響を受けている飲食・商業・サービス業等を営む中小企業に対して、エネルギーコスト削減を図るための取組の経費の一部を補助することにより、中小企業の経営を支援することを目的としています。

#### 対象者

原則として島根県内に主たる事業所を有し、飲食・商業・サービス業等を現に営む中小企業者等(事業協同組合・企業組合・協業組合・商工組合・特定非営利活動法人を含む)

※令和4年、5年、6年度に「飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金」を受給した方はご利用いただけません。

【補助対象事業 ※以下のすべての要件を満たすものであること】

- (1) 設備等の更新又は機器等の導入によって、対象事業所のエネルギーコストが削減できることを客観的に示すことができるものであること。
- (2) 単価10万円(附帯工事費を含み、消費税及び地方消費税相当額を除く)以上の設備等の更新又は機器等の導入であること。
- (3) 設備等の更新にあつては、既存設備等と同一の用途での更新であつて、既存設備等を廃棄(または売却)するものであること。(※廃棄(または売却)されたことを証する書類の提出が必要となります。)
- (4) 原則として既存設備等の更新が事業の対象ですが、新たに機器等を導入することで事業所のエネルギーコストが削減できることを示すエビデンスを作成、提出することができる場合に限り機器等の新規導入が対象となります。

【公募期間】 4次締切7月22日(火) 5次締切8月6日(水) 6次締切8月21日(木)

【補助期間】 交付決定の日から、最長で令和7年12月26日まで

【補助率】 補助対象経費の1/2以内※新型コロナウイルス感染症関連融資を利用している場合は2/3以内

【補助率】 下限20万円～上限200万円

ご不明な点等ございましたら当所経営支援課(☎0855-22-3025)へお問い合わせください。



← HP からの確認はこちらから

# 浜田商工会議所 中期行動計画 概要

計画期間：2025～2027年度

## 【中期行動計画の基本理念】

### 企業と地域の未来に向けて 今、必要とされる商工会議所へ

中期行動計画  
の位置付け

浜田商工会議所では社会・経済情勢を踏まえ、今後3年間の活動方針や注力すべき点を示す  
中期行動計画を策定し、会員事業所及び地域経済の未来に向けた、各種事業を展開する。

## 【将来像】

現状・課題

地域・社会・企業

人口・生産年齢減少、人材・労働力・後継者不足

浜田商工会議所

会員の減少、支援体制の改善、財政基盤の脆弱性



めざすべき姿

- ・支援を必要とする会員に必要な支援が届いている
- ・地域経済の活性化による関係・交流人口の増加促進
- ・会議所への入会を通じて会員事業所の経営力・持続力が高められ、併せて地域貢献ができています

## 【中期行動計画を実現するための行動指針】

### I 企業支援

～企業の自己改革・外部環境の変化への対応支援～

1. 中小・小規模事業者の経営力向上支援
2. 自己変革への成長支援
3. 取引適正化・価格転嫁の推進
4. デジタル化・DXの推進
5. 人手不足対策、人材育成の推進
6. 環境（カーボンニュートラル）・エネルギー対策

〈目標値〉

※数字はR10.3月末目標数値/【】はR7年3月末実績

- 巡回先事業所数 1,150事業所/年【739事業所/年】
- 経営相談対応件数 2,000件/年【1,832件/年】
- 補助金採択件数 40件/年【37件】
- セミナー参加者人数 390人/累計【116人】
- 創業計画策定件数 55件/累計【13件】
- 事業計画策定事業者数 90者/累計【23者】
- IT専門家派遣事業者数 30者/累計【8者】
- 展示会出展支援事業者数 90者/累計【24者】
- パートナシップ構築事業者数 50者/累計【22者】
- 事業承継相談・指導件数 70件/累計【16件】

### II 地域経済の振興

～人と企業が輝く地域の創造～

1. 賑わいのあるまちづくりの提案とインフラ整備の促進
2. 地域資源を活かした観光振興
3. 広域連携を通じた観光・経済交流と地域づくりの推進
4. 地域経済の持続的発展に向けた政策提言活動

〈目標値〉

- 行政との意見交換会実施回数 12回/累計【3回】
- まちなか交流プラザ利用者数 54千者/累計【14千者】
- 大学と連携した取組み案件数 15件/累計【3件】
- 中心市街地空き店舗への出店支援 15件/年【3件】
- 萩・石見空港利用者人数 149,000人/年【135,694人】
- 石見神楽検定受験者数 20者/累計【14者】

### III 商工会議所機能の強化

～会員満足度の向上を目指して～

1. 会員増強の推進と会員ネットワークの強化
2. 組織運営の活性化
3. 会員満足度の向上を目指すサービス事業の推進
4. 情報発信力の強化と存在価値の向上

〈目標値〉

- 組織率数値 55.0%/年【51.6%】
- ホームページ閲覧件数 50,000件/年【46,279件】
- 収益事業収入 30,000千円/年【26,793千円】
- LINE登録者数 150者/累計【-者】
- 職員研修受講者数 20者/年【12者】
- 特定退職金共済制度加入率 9.0%/年【7.2%】
- 漁火共済加入率 25.0%/年【22.3%】
- 労働保険事務委託率 12.0%/年【9.9%】

# お店のチラシ 折り込みませんか？

浜田商工会議所では毎月15日(8月、12月を除く)に『浜田会議所だより』を発行し  
全会員事業所、公官庁、約1,200ヶ所に配布しています。  
キャンペーンや催事に合わせて、お店のチラシを折り込み(有料)  
『浜田会議所だより』を有効活用してみませんか？

## 労働保険に加入手続きはお済みですか パート・アルバイトなどの名称や雇用形態にかかわらず労働者を 一人でも雇っている場合は労働保険に加入する必要があります

※「労働保険」とは**労災保険**と**雇用保険**の総称で政府が管掌する強制保険制度です。

**労災保険** …労働者の方が業務中や通勤途上に事故にあった場合に、必要な保険給付を行い、被災された方や遺族の方の生活を保護し、あわせて社会復帰を促進する事業を行うための保険制度です。

**雇用保険** …労働者の方が失業した場合に、必要な保険給付を行い、生活の安定と再就職の支援を図るための保険制度です。また、事業主の方に向けた、失業の予防や雇用機会の増大・雇用の安定等に関する各種助成金制度が設けられています。

浜田商工会議所 ☎0855-22-3025 労働保険担当まで

# 浜田商工会議所 LINE公式アカウント はじめました！

各種支援施策やイベント情報など  
最新の情報をお届けするため令和7年4月より  
LINE公式アカウントが配信開始！  
ぜひご登録をお願いいたします。



お友だち追加はこちらから

@813wrrmb

または

浜田商工会議所

で検索！